



LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 334-A

ICHINOMIYA LIONS CLUB

一宮ライオンズクラブ

国際会長スローガン 「We Serve (われわれは奉仕する)」

一宮LCスローガン 『 奉仕の輪 明るい未来へ ウィ・サーブ 』

第 1633 回例会

2024~2025

No. 24



最終例会

例会プログラム

と き 2025年6月25日(水)17:00

ところ マリエール ガーデン バーベナ

例会担当 計画委員会

開会のゴング

国旗に礼

国歌「君が代」斉唱

「ライオンズ・ヒム」斉唱

「ライオンズの誓い」唱和

「クラブスローガン」唱和

会長挨拶

終身会員証の伝達

メルビン・ジョーンズ・フェロー・ピン贈呈

感謝状贈呈

委員会及び幹事報告

新役員任命式

会長退任挨拶

幹事退任挨拶

花束贈呈

アテンダンス報告

テール・ツイスター報告・退任挨拶

ライオン・テーマー退任挨拶

新会長就任挨拶

新幹事就任挨拶

閉会のゴング

懇親会

開宴の挨拶

乾杯

懇親会

「また会う日まで」斉唱

ライオンズローア

閉宴の挨拶

次の理事会 (第1回)

と き 2025年7月9日(水) 10:30

ところ 一宮商工会議所ビル 4F 小ホール

次の例会 (第1634回)

と き 2025年7月9日(水) 12:15

ところ 一宮商工会議所ビル 3F 大ホール

新役員紹介

会	長	L 高 橋 敬	章
前	会	長	L 野 寺 章
第 1	副 会 長	L 久 保 辰 也	
第 2	副 会 長	L 土 本 和 佳	
幹	事	L 則 竹 保 利	
副	幹	事	L 大 島 基 睦
会	計	L 佐 藤 彰	
ライオン・テーマー	L 古 田 恵 也		
副ライオン・テーマー	L 則 竹 保 利		
テール・ツイスター	L 土 本 和 佳		
副テール・ツイスター	L 飯 盛 剛 弘		
	理		事
L 青 山 吉 光	L 杉 山 幸 紀 夫		
L 小 川 康 則	L 伊 藤 裕 彦		
L 中 川 幸 男	L 石 黒 薫		
L 吉 江 有 希 子	L 山 中 一 史		
L 岡 崎 か お り	L 御 子 柴 孝 明		
L 坂 井 田 純 子	L 豊 島 裕 康		
L 尾 上 宜 正	L 大 野 裕 充		
L 坪 内 章 浩	L 酒 井 是 和		
	名 誉		理 事
L 阿 部 勇	L 田 中 幸 雄		
L 稲 川 弘	L 大 山 恭 範		
L 野 村 政 司			

◎終身会員

L 野村政司 (2005年2月入会 在籍20年)



◎メルビン・ジョーンズ・フェロー
1000ドル献金ありがとうございます

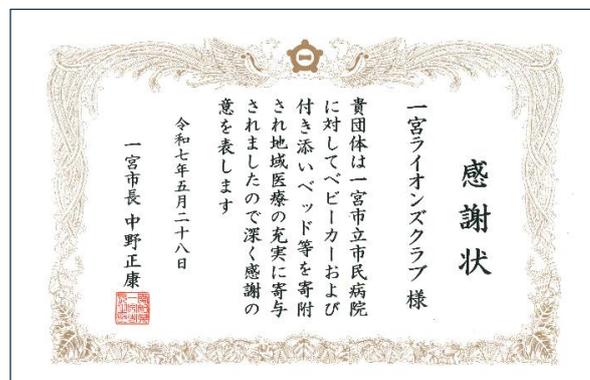
15回目(宝石・ブルーサファイア4個・ダイヤモンド6個)
(台座・イエローゴールド)
L 佐藤 彰

2回目 (ダイヤモンド1個) L 飯盛剛弘

◎社会医療法人大雄会様へのLCIF1000ドル献金
感謝状贈呈



◎一宮市から一宮LCへの感謝状
一宮市民病院へのベビーカー・付き添いベッド
寄付に対する感謝状と記念品が届きました。



@scent
一宮市時之島円明寺 25
TEL 0586-64-6521 FAX 64-6957
L 西川 博

退任挨拶



会長 野寄 章

伝統ある一宮ライオンズクラブの会長という大役を拝命し、この一年間を本当に無事に遂行できるかと思ひながら日々悩み、葛藤しながらも何とか無事に最後まで務められたのも水野泰嘉幹事、野村政司会計をはじめとする会員皆様方のご理解、ご協力のお陰であり、心から感謝申し上げます。

さて、本年度のスローガンである『奉仕の輪 明るい未来へ ウィ・サーブ』のもとに行われました高校生を中心にした「献血感謝コンサート」及び「医療器具の寄贈」をはじめに多くの素晴らしいアクティビティを無事に開催でき、見事に具現化して頂きましたのも水野幹事を中心に各委員長との並々ならぬご尽力のお陰であり、もちろんそれを支えて頂いた会員皆様方に改めて心より感謝を申し上げます。また、本年度の最後の最後に佐藤彰ZCのご尽力のおかげで一宮ライオンズクラブの初めての献血活動に関する「一宮LC TSUNAGU 支部」を結成していただく事が出来ました。但し、私自身の一つだけ心残りは会員増強については反省すべき点だと思っております。会員皆様方の協力があったおかげで何とか現状維持近くで済むことが出来ました。

このように一年間でいろいろ経験した様々なことを今後のライオンズ活動に必ずや活用し、少しでも我がクラブに還元出来るように今後も奉仕活動に精を出す所存であります。

最後に、次年度 高橋敬会長、則竹保利幹事のご活躍・ご健闘とともに一宮ライオンズクラブの発展と会員皆様のご健勝、ご多幸を心よりご祈念申し上げて退任の挨拶とさせていただきます。

一年間本当にありがとうございました。



退 任 挨拶



幹 事 水野泰嘉

一年間、野崎章会長・野村政司会計をはじめ、各役員・各委員長・会員各位の多大なるご支援・ご協力のおかげをもちまして、この日を迎えることが出来、心より感謝申し上げます。

本年度、野崎会長が掲げた『奉仕の輪 明るい未来へ ウィ・サーブ』をスローガンに、メインアクティビティ『献血感謝コンサート～あなたの献血（やさしさ）がいのちをつなぐ～』とし、高校生の方々に多数参加頂き、また、同日行われたプロウォーキングにも参加頂きました。まさに次世代へ繋がる会長の思いが詰まった事業をかたちにすることが出来ました。

本年度の活動として、薬物乱用防止教室からはじまり、天候により開催が心配された真清田神社での献血奉仕活動、秋・春ティーボール大会、多くのドネーションが集まったチャリティーゴルフ大会と医療器具寄贈、ゴミゼロ運動西尾張中央道クリーン大作戦、ともいき祭り、初めての行われたごちゃまぜ運動会、オールスター選抜野球大会と、無事に行うことが出来、第3回全国特別支援学校フットサル大会東海地区予選・東海全国大会の協力、能登半島災害ボランティアの参加・物資提供、41口協力いただいた LCIF1000 ドル寄付等一つ一つのアクティビティが各委員長のお力により実現でき素晴らしい事業にして頂いた事に感謝申し上げます。又、メンバーの皆様にご理解とご協力いただき、改めて一宮ライオンズクラブの強さと、結束力を実感させて頂きました。

今回、幹事として至らずご迷惑をおかけした点多々あるかと思いますが、貴重な経験をさせて頂き、今後のライオンズ活動につなげてゆきたいと思っております。

最後に、次年度高橋敬会長・則竹保利幹事に本年度以上のご支援ご協力をお願い申し上げますと共に、一宮ライオンズクラブの益々の発展と、皆様のご健勝をご祈念申し上げて、退任の挨拶とさせていただきます。

一年間本当にありがとうございました。



会 計 野村政司

本年度は会計を仰せつかり、会員の皆様方には多大なる御協力を頂きましたこと、心より感謝申し上げます。

野崎会長が本年度に掲げられた『奉仕の輪 明るい未来へ ウィ・サーブ』に伴い、メインアクティビティでありました【献血感謝コンサート～あなたの献血（やさしさ）がいのちをつなぐ～】も大成功に終わりましたこと重ねて御礼申し上げます。また、各委員長に於かれましては、様々な素晴らしいアクティビティの陰でクラブを支えて頂き、本当に感謝致します。

私ごとですが、本年度はクラブ会計そして334-A地区では、地区 GET コーディネーターを仰せつかっており、地区 GET の立場を皆様方に配慮して頂き、一宮 LC に【一宮ライオンズクラブ TSUNAGU 支部】が結成できました。献血活動に特化した支部クラブでございますので、これからは一宮 LC と一緒に盛り上げて行きたいと思っておりますので、何卒、御協力・御尽力を賜りますよう宜しくお願い致します。

最後に、次年度の高橋敬会長・則竹保利幹事の御活躍を祈念申し上げますと共に、会員皆様方の御健勝・御多幸・一宮 LC の益々の発展を御祈念申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。

一年間ありがとうございました。



3 リジョン役員 退任挨拶



3R 1Z ZC 佐藤 彰

今期 3R・1Z のゾーン・チェアパーソンとして、国際会長、ガバナー方針を各クラブにお伝えすると共に、キャビネットへ各クラブの現状を報告してまいりました。

活動内容として地区等の会議 36 日、リジョン内の会議 39 日、各クラブへの訪問例会 7 日、アクティビティ訪問 27 日、充実した各クラブの特色のある活動に触れ、貴重な体験と感動をさせていただいたと同時に、たくさんの気づきも得ることが出来ました。ありがとうございました。

今期はガバナー方針により LCIF コンペをリジョン単位で行って欲しいとの要請があり、急遽開催を決定した「3R 合同 LCIF 親睦チャリティコンペ」に関しましては一宮ライオンズクラブを始め各クラブの皆様にご多大なるご協力をいただきました。お陰をもちまして柴田ガバナーより「334-A 地区のリジョンの中で一番の LCIF 基金を集めていただきました」と、お礼の言葉もいただきました。この場をおかりして、再度、皆々様 誠にありがとうございました。

また、私個人的に一番心残っている事としては、能登半島災害支援及び視察の機会をいただき ZC として現地に行ったことです。自然災害の恐ろしさ、その中での人間の無力さをまざまざと感じたと共に、現地で活躍するライオンズクラブ LCIF の活動がとても地域に役立っている尊さを目の当たりにすることができました。今後も私のできる範囲で支援をしていきたいと思えます。

1 年間この大役を無事終えることができましたことは一宮ライオンズクラブメンバー皆様のお力添えがあつてのことと深く感謝申し上げます。

ゾーン内では 20~30 名前後のクラブが多く、会員減少により事業費を削減せざるを得なくなり、多数のアクティビティが行えないのが現状です。その中で、一宮ライオンズクラブは皆様の努力により、会員数が日本で一番多いクラブになり、豊富な人材と潤沢な資金により、数多くのアクティビティを行うことができていることは、大変喜ばしいことであり、これからも微力ながらお手伝いしていきたくと思えます。

最後に、ZC-A として一年間支えていただきました L 高橋敬に心より感謝申し上げますと共に会長他メンバーの皆様にご指導、ご教示いただきましたことを心よりお礼申し上げます退任の挨拶とさせていただきます。

第23回 理事会報告

とき 2025年6月11日(水) 11:00

ところ 一宮商工会議所ビル4階 小ホール

出席者

L 野寄	L 吉江	L 高橋敬	L 久保	L 水野
L 則竹保	L 矢田	L 大山	L 青山	L 小川
L 中川	L 伊藤	L 西尾	L 土本	L 飯盛
L 尾上	L 豊島	L 坂井田	L 古川	L 酒井
L 大島(基)	L 古田	L 佐藤彰		

議題

1. 医療器具決算書報告

アラート環境保全副委員長 L 坂井田純子

本日、大雄会病院に小児用ベット設置でき、一宮市民病院・一宮西病院に寄贈終了しましたので決算報告がされ、理事会にて承認されました。

2. 報道関係者との懇談会 (5/29) 報告

第1副会長 L 高橋敬

かくこにて行われ、中日新聞・中部経済新聞・ICC・FM 一宮の代表の方々と6LC 会長・幹事が出席し、意見交換を行いました。

新規事業が記事に取り上げやすいとご意見を頂き、今後の活動に活かして行きたいと報告がありました。

3. 最終親睦旅行 (6/5-6) 報告

親睦委員長 L 尾上宜正

鹿児島県に総勢27名で最終親睦旅行に行きました。行程当充実しており、とても楽しい旅行となりました。決算報告は次回最終例会にて行いますと報告がありました。

4. 稲沢 LC チャリティゴルフ大会 (6/5) 報告

1Z ZC L 佐藤彰

岐阜関カントリークラブにて、一宮サウス LC・稲沢緑 LC・津島 LC・一宮 LC 計6組で行われ、当クラブからは L 佐藤彰・L 岡寄・L 茅根・L 足立が参加致しました。楽しく参加でき、L 佐藤彰が3位となりました。

5. 会員増強セミナー (6/9) 報告

第1副会長 L 高橋敬

ウイंक愛知にて第1副会長 L 高橋敬、次年度幹事 L 則竹保利が参加しました。

3回目のセミナーとなりますが、増強・退会防止について、強く取り組む姿勢を改めて感じました。また、各クラブで増強委員会・増強チームを立ち上げて頂きたいと説明がありました。

6.3R1Z/2Z 合同第4回リジョン会議並びに第4回ガバナー諮問委員会 (6/9) 報告 会長 L 野崎章

ウイंक愛知にて、各クラブの現会長・幹事、次年度会長・幹事、総勢56名の参加者で行われ、各クラブ今期の活動報告、申し送り事項の説明があり、次年度会長の意気込みをお話しされました。

その後、ZCL 佐藤彰、ZCL 安藤の音頭で懇親会があり、意見交換を致しました。

7.会員増強・会則・スペシャルティクラブ FWT 委員会 (6/11) 報告

会員増強・会則・スペシャルティクラブ FWT 委員長 L 西尾建一郎

来期より内規の変更と支部廃止による内規の追加の説明を L 高橋敬・L 吉江より説明があり、支部内規については、R7年6月11日より施行する旨を理事会にて承認されました。又、次年度一宮 LC のパンフレット作成の案内がありました。

8.その他

- 次年度一宮七夕まつり協賛について(例年1万円)
野崎会長より例年通り協賛と報告がありました。
- 次年度一宮市びさい夏まつり(一宮市市民花火大会)協賛について(例年2万円)
野崎会長より例年通り協賛と報告がありました。
- 中部経済新聞社広告(一宮地域・夏季産業特集)について
4LC 合同広告(16500円1クラブ4200円) 野崎会長より4クラブ合同で広告を行うと報告がありました。
- 今期余剰金について
野崎会長より、例年余剰金にて最終例会時にメンバーの皆様に記念品をお渡ししますが、今期は70周年積立金に移行させて頂く、又、金額が確定していないが、会長一任で判断させて頂きたいと提案がありました。理事会にて承認されました。
- 御神木奉迎送お木曳について
野崎会長より、真清田神社 L 榊林のご厚意により、一宮 LC より30名参加させて頂いた事を、当クラブよりお礼を出したいと提案がありました。理事会にて承認されましたが、具体的になりましたら、改めて理事会に回ることとなりました。



1632 回例会報告

と き 2025年6月11日(水)12:15

と ころ 一宮商工会議所ビル 3階 大ホール



6月の第1例会は一宮商工会議所ビル3階大ホールにて開催されました。この日の出席者は57名、野崎会長のゴングでスタートし、セレモニーも滞りなく進みました。

会長挨拶では野崎会長が6月5~6日開催された鹿児島最終親睦旅行のお礼と、本年度も残りあと僅かとなった今の心境をお話しされました。

会長挨拶後、新しく結成された「一宮 LC TSUNAGU 支部」の会長 L 鈴木勇人、幹事 L 西野、L 高橋優之の3名にご参加いただき伝達式が執り行われました。

続いてアワードの伝達が行われ、国際会長感謝状 L 野村政司、L 佐藤彰、国際会長感謝状 LCIFL 大山恭範、LCIF 理事長感謝状 L 野崎章、地区ガバナー感謝状 L 杉山幸紀夫にそれぞれに贈られました。また地区ガバナーアワードで輝いた賞に L 高橋敬、L 久保辰也が受賞されました。そして、L 水野による幹事報告の後、各委員長の退任挨拶の時間となりました。

指導力育成委員長の L 伊藤裕彦からは良いクラブになるように1年間やってきたが結果を出せたかどうか分かりませんと感想を述べられました。また例会は第2第



4水曜日と決まっているのでスケジュールをしっかり行い出席率を50~60%にしていきたいと思いを伝えていました。

会員増強・会則スペシャルティクラブ FWT 委員長の L 西尾からは会員増強について目標には達成できなかったが2名の純増だったと報告がありました。次年度の増強委員長の L 大島基睦にも期待していますとお話ししました。

医療器具寄贈報告

財務委員長 L 土本は、皆様の大切なお金を預かっているので7月の決算までしっかりと職務を遂行しますとおっしゃっていました。

保健委員長の L 大島基睦からは保健委員会は献血をやるだけで比較的担いが少ないと安易に考えて委員長を受けたがメインアクティビティも担当することとなり苦勞したエピソードをお話しされていました。しかし苦勞の中でも自身がスポンサーである L 張海霞が献血事業の時に「中国から来た私の血が誰かの為になると思うと嬉しくて」と涙を浮かべ話をしてくれた時に、心からこの事業をやって良かったと感じたそうです。



委員長の皆様方、本当に一年間お疲れさまでした。L 田中幸雄より出席者 57 名出席率 50%とアテンダンス報告があり、テールツイスター報告では L 久保がドネーションの合計が 220 万円また、目標額を超えたことが報告されました。

そして、誕生したばかりの一宮 LC TSUNAGU 支部 3 名の皆様がローア一斉を行い、野寄会長の閉会のゴングで閉会となりました。ご参加いただきました皆様お疲れ様でした。
親睦委員長 尾上宜正



今期のチャリティコンペの収益金の活用について、68 期が始まってすぐに野寄会長とお話しする機会がありました。ご自身のお子さんが生まれてすぐに病気が見つかり、治療を受けられたご経験から、是非とも新生児医療・小児医療に何かできる事をしたい。本事業は、そんな野寄会長の強い想いからスタートしました。

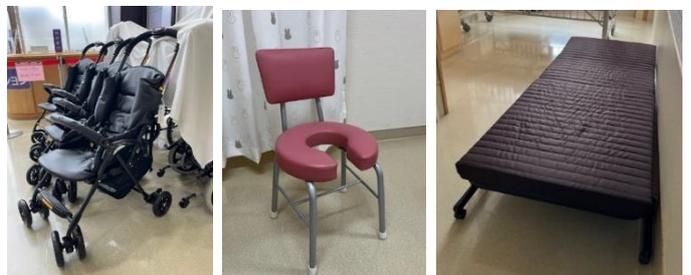
市内にある救急指定病院である、一宮市民病院、総合大雄会病院、一宮西病院で今不足している新生児医療・小児医療に特化した医療器具は何かを調査し、寄贈に至りました。

3/26 には一宮商工会議所にて寄贈式を開催し、今では一宮ライオンズクラブが寄贈した品が医療現場で活用されています。私たちが所属する一宮ライオンズクラブが寄贈した医療器具が、今後一宮市内の病院で、治療が必要な子供たちのために活用されて役に立ち続けていきます。

私個人の感想として、本事業のように、目に見える、形に残る奉仕活動に携わることができたことで、ライオンズ活動への意欲を向上させることができました。

医療器具寄贈にご協力いただきました全ての皆様に、改めて感謝申し上げます。
本当にありがとうございました。

アラート環境保全社会福祉委員長 坂井田 純子
【一宮市民病院への寄贈品】



【一宮西病院への寄贈品】



【総合大雄会病院への寄贈品】



第 1632 回例会アテンダンス報告

会員数 264 名

正会員 104 名 賛助会員 6 名

支部会員 6 名 特典会員 148 名

例会出席対象会員数 116 名

出席者 57 名(メーク・アップ 1 名)

出席率 50%



最終親睦旅行



とき 2025年6月5日(木)~6月6日(金)
ところ 鹿児島



最終親睦旅行 in 鹿児島は25名のメンバーの方にご参加いただきました。

1日目はゴルフ組8名、観光組17名と別れての交流となりましたが夜の懇親会では全員揃っての宴席となり親睦を深め鹿児島の夜をしっかりと堪能しました。

2日目は朝一番で知覧特攻平和会館を訪れ、その後知覧武家屋敷、仙巖園

へ行ってきました。その中でも一番印象に残ったのは知覧特攻平和会館でした。以前から「特攻隊」の歴史について知っていたつもりでしたが、実際に現地で展



示を見て、改めてその重みと悲しさを痛感しました。館内には、若くして命を散らした隊員たちの遺書や写真、遺品が数多く展示されていました。特に、家族や恋人に宛てた直筆の手紙を読んだとき、胸が締め付けられる思いがしました。彼らの中には、まだ10代後半や20代



前半の若者が多く、その文章からは死を目前にした恐怖や、家族を思う優しさが溢れていました。また、当時使用されていた零戦や出撃の映像資料もあり、戦争

というものがいかに人の人生や希望を奪うのかを改めて考えさせられました。「特攻」という言葉は、聞き慣れているようで、その一つひとつの命の重さを実感する機会は少なかったと思います。しかし、それぞれの隊員の物語に触れることで、一人ひとりが確かに生きていたのだという事実が心に深く刻まれました。

この会館を訪れて平和の尊さと命の尊厳について改めて考える機会を得ました。戦争の悲劇を二度と繰り返さないためにも、過去の出来事を知り、語り継いでいくことの大切さを強く感じました。戦後80年が経過しましたが未来の世代にも、このような施設を訪れて、戦争の悲惨さと平和の大切さを学んでほしいと願います。

ここに来る機会を与えてくださいました野埼会長にも感謝します。また今回の最終親睦旅行で2日間何事もなく無事に終えることができたことも全ての皆様へ感謝します。本当にありがとうございました。

親睦委員長 尾上直正





国際会長メッセージ

私たちの足跡

国際会長 ファブリシオ・オリベイラ

ライオンズの皆さんへ

国際会長としての任期も終わろうとしている今、揺るぎない献身と奉仕によって足跡(そくせき)をしるして下さった皆さんの一人ひとりに、心より感謝申し上げます。

地域社会奉仕に乗り出す度に、また、新しい誰かに私たちの使命への参加を呼びかけて迎え入れる度に、皆さんは世界最大の奉仕組織としての伝統を強化する手助けをしてくださいました。その貢献は感動を呼び、ライオンであることの意味の神髄を表しています。

誇るべきことで満ちあふれた今年度の成果の全てを祝う時、それは将来を見据える絶好の機会でもあります。そのため、皆さんがつけた勢いがこれからも強まり続けるよう、成功に向けて確実に次期役員を備えさせると共に、クラブの態勢を整えるようにしてください。

皆さんが成し遂げたことの全てに、改めてお祝いを申し述べさせていただきます。これからも日々、あらゆる奉仕の行為によって、ライオンとしての足跡をしるし続ける姿を楽しみにしております。

奉仕の心で



訃報

去る6月8日 正会員L加藤洋一 ご母堂 波子様(享年92才)がご逝去され、葬儀告別式は6月10日 シオン犬山会館にて執り行われました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

合掌

第1632回 例会ドネーション・ファイナ

合計 169,000円

◎ドネーション 169,000円

L野寄 章	本日も商工会議所にて例会ができた喜び 真清田神社お木曳祭に参加出来た喜び	20,000
L水野 泰嘉	〃	10,000
L佐藤 彰	一宮 LC TSUNAGU 支部結成の喜び 稲沢 LC チャリティ-ゴルフ大会 3位	10,000
L西尾建一郎	6LC 親睦ゴルフ大会 5位・2C 賞 TSUNAGU 支部ができた喜び	10,000
L大島 基睦	最終親睦旅行にジーパンを着用したお詫 び・お木曳祭に参加出来た喜び	6,000
L高橋 敬	消防車救急車が無事スリランカ ラールさんにお渡し出来た喜び	5,000
L土本 和佳	真清田神社お木曳祭参加お礼	5,000
L大山 恭範	〃	5,000
L青山 吉光	〃	5,000
L伊藤 裕彦	〃	5,000
L小川 康則	〃	5,000
L山中 一史	〃	5,000
L下田 心也	6/11 新役員正副委員長会場お礼	5,000
L大野 裕充	最終親睦旅行お疲れ様でした・真 清田神社お木曳祭お礼	5,000
L岡崎かおり	稲沢 LC チャリティ-ゴルフ大会 BB 賞 真清田神社お木曳祭参加お礼	5,000
L奥村 一彦	真清田神社お木曳祭参加お礼	3,000
L川添 博幸	〃	3,000
L古川 竜生	〃	3,000
L矢田 賀也	〃	3,000
L尾上 宜正	最終親睦旅行で親委員長継がれた喜び	3,000
L酒井 是和	真清田神社お木曳祭参加お礼	3,000
L坂井田純子	最終親睦旅行で親委員長から継ぎ もらった	3,000
L木全 章	真清田神社お木曳祭参加お礼	3,000
L飯盛 剛弘	〃	3,000
L上田 大介	〃	3,000
L古田 恵也	〃	3,000
L齋藤真理子	〃	3,000
6月誕生日祝	L 齋藤その他 8名	27,000

◎ファイナ 0円
ドネーション・ファイナ累計 2,241,000円



【2024-2025 年度活動報告】

【7月/11月/12月薬物乱用防止教室】



【8月献血】



【10月一宮チャリティーゴルフ大会】



【ともいき祭】



【11月ごちゃまぜ運動会】



【3月献血感謝コンサート】



【プロウォーキング】

【2024-2025 年度活動報告】

7月	薬物乱用防止教室開催（葉栗中学校）	労力奉仕
	薬物乱用防止教室開催（浅井中学校）	労力奉仕
	一宮七夕まつり協賛	10,000円
	第3回全国特別支援学校フットサル大会東海地区大会	労力奉仕
8月	一宮市びさい夏まつり協賛	20,000円
	献血運動実施 受付者232名（400ml 献血できた方 187名）	658,005円
	骨髄バンク登録者3名	労力奉仕
	献血累計1977～2024（46年間）	累計 21,884名
	リジョン役員活動費	65,000円
	3R YCE活動費	360,000円
	ヘアードネーション	1件
9月	一宮市秋季ティーボール大会	144,000円
10月	3R合同アクティビティ「薬物乱用防止キャンペーン」	90,470円
	医療支援事業 チャリティゴルフ大会（収益金703,273円）	482,727円
	児童養護施設ともいさまつり	154,000円
	赤い羽根共同募金協賛	10,000円
	3R合同アクティビティ「ごみゼロ運動西尾張中央道クリーン大作戦」	労力奉仕
	能登半島地震災害 物資提供	タオル1400本
	令和6年度麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動（びさいまつり会場にて）	労力奉仕
	LCIF1000ドル寄付 21名 28口	3,881,405円
11月	第3回全国特別支援学校フットサル大会全国大会	労力奉仕
	第3回全国特別支援学校フットサル大会全国大会広告掲載	50,000円
	公益社団法人 日本ライオンズ協力金	218,000円
	能登半島地震災害義捐金	236,000円
	薬物乱用防止教室（今伊勢中学校）	労力奉仕
	薬物乱用防止教室（丹陽中学校）	労力奉仕
	ごちゃまぜ運動会	164,067円
	木曽川高校プラスバンド部定期演奏会協賛金	20,000円
	一宮LC旗争奪戦一宮市オールスター選抜学童野球祭	178,656円
	LCIF1000ドル寄付 2名 3口	453,320円
12月	能登半島災害ボランティア 2名	労力奉仕
	引き出し眠る外貨	44,761円
	薬物乱用防止教室（南部中学校）	5校累計 55,875円
	冬期YCE生派遣 エストニア 1名	144,748円
	LCIF1000ドル寄付 1名 1口	153,084円
1月	引き出し眠る外貨	16,693円
	真清田神社 献書大会協賛金	10,000円
2月	国際平和ポスター参加賞(4名)	3,097円
	真清田神社 初午祭小幟協賛金	10,000円
	LCIF1000ドル寄付 1名 2口	309,445円
3月	献血運動実施 骨髄バンク登録者5名 受付者177名 献血できた方（400ml・・104名/200ml・・34名）	1,040,864円
	プロウォーキング	労力奉仕
	米国ロサンゼルス山火事義捐金2000円×109名	218,000円
	スリランカへ救急車1台	100,000円
	3R LCIFチャリティゴルフ大会 能登半島災害寄付3000円×119名	357,000円
	愛知県アイバンク協会賛助会費	30,000円
4月	LCIF1000ドル寄付 2名 4口	601,848円
	LCIF1000ドル寄付 2名 2口	285,272円
5月	チャリティゴルフ大会収益金にて医療器具寄贈	983,505円
	一宮市民病院・一宮西病院・総合病院大雄会へ小児用車椅子、小児用ベッド等	
	一宮市民水口グレット教室・一宮市民水口グレット大会	20,000円
6月	LCIF1000ドル寄付 1名 1口	144,385円